山北つぶらの公園と奥山家道コース

山北つぶらの公園とかながわの古道50選「奥山家古道の都夫良野付近」をめぐる



アクセス

スタート JR御殿場線「山北駅」

ゴール JR御殿場線「谷峨駅」

<u>歩行距離</u> 12.6k

<u>歩行時間</u> 3h20分 難易度 中級

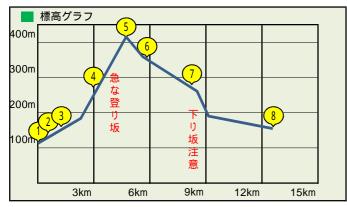
<u>高低差</u> 322m

<u>歩数</u> 16,800歩

■コースの魅力

【花木】公園内:マメザクラ、ヤマザクラ、オオシマザクラ、ヤマブキ(4月上旬)、ミツバツツジ、ヤマツツジ(5月上旬) 【歴史・文化財】萩原地蔵堂、堀割、川村関所跡、大野山入口石仏、鐘ヶ塚砦跡、頼朝さくら、須賀神社 他





コースの概要

奥山家古道に点在する文化財をめぐりながら、山北つぶらの公園に向かうコースです。奥山家道(おくやまがみち)とは、川村関所から「奥山家三か村」玄倉、世附、中川に通じる往還のことをいいます。

山北駅を出発すると駅前商店街(町道1号線)を通り、樋口橋交差点に向かいます。安戸隧道を右折すると登り坂が始まります。都夫良野入口バス停を左折し、東名高速道路を渡ると急坂を登ります。道なりに登りきり、しばらく歩くと右側の山が山北つぶらの公園です。地蔵堂、頼朝さくら付近は気持ちのよい林間の道です。須賀神社から先は河内川脇の県道まで下り、清水橋交差点からは東名高速道路の橋梁と酒匂川ののどかな景色を見ながらゴールの谷峨駅を目指します。

県立山北つぶらの公園へようこそ!

山北つぶらの公園は、平成29年3月に開園しました。公園は山北町の共和地区に位置し、のどかな山村の雰囲気が今も残る自然豊かな環境にあります。公園内には、戦国時代の小田原北条氏の出城である「鐘ヶ塚砦跡」伝承地があり、東に県指定史跡河村城跡、西に河村新城跡がよく見渡せることから、両城の中継点としての機能を果たしていたと考えられます。

富士山と相模湾の眺望が自慢の公園です。鳥のさえずりに耳を傾け、広がる空や周囲の山々を眺めて心を空っぽにしてみてください。忙しい日常を忘れいつしか心が癒されていることでしょう。皆様のご来園お待ちしています。





地蔵堂眺望図



山北つぶらの公園のすぐ下に「都夫良野地蔵堂」があります。ここからの眺めは江戸幕府により編纂された『相模国風土記稿』の挿絵に記載があるとおり眺望がよく、現在は公園内のつつじ山山頂から同様の景色を見ることができます。

老 櫻 図 (頼朝さ(ら)



承平に稿に成伝は定1 が゛よ゜ょ 투 ⇒ 罒キ牡 が、よ。よ長え明樹・山 あとるにりしら治齢 6 北 とば古絵纂もて4約 され来とさのお年8根定 よとれでりの0廻天 て源りもたす、台年り然 い頼こに『 。現風と約記 ま朝の記新天在にさ2念すが桜載編保のよれ、物 植のさ相年木って4樹 え付れ模間はていm た近`国にひ倒まを高 とはそ風江こ壊するさ いっの土戸ばし し約 う桜記記幕えた元 載 府がと樹推